

来年3月開幕！2027年国際園芸博覧会 (GREEN×EXPO 2027) に向けて NAMAHAGEダリアを特集

2022年アルメーレ国際園芸博覧会（オランダ）、2023年ドーハ国際園芸博覧会（カタール）に引き続き、2027年3月19日から9月26日まで横浜市において2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）が開催されます。

※国際園芸博覧会とは、国際的な園芸文化の普及や花と緑のあふれる暮らし、地域・経済の創造や社会的な課題解決への貢献を目的に開催される国際的な博覧会です。



2027年国際園芸博覧会公式ロゴマーク、
公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」（外部リンク）©Expo2027



本号では、2027年国際園芸博覧会において、秋田県展示の一部として紹介される予定の「NAMAHAGEダリア」についてご紹介します。

NAMAHAGEダリアについて

NAMAHAGEダリアは、世界的に著名なダリア育種家である秋田国際ダリア園の鷺澤幸治氏と秋田県が共同開発した「秋田県オリジナルダリア」です。

毎年、東京大田市場で行った人気投票の結果をもとに選抜されており、常に時代のニーズに沿った品種を市場投入できることから、ダリア業界をけん引する品種群となっています。

品種の取り扱い

NAMAHAGEダリアは秋田県オリジナル品種ですが、秋田県限定生産ではありません。冬季の安定供給や周年流通を実現するため、全国の生産者が栽培できる仕組みとなっています。特に宮崎県とはパートナーシップのもとリレー出荷を行い、年間を通じた流通を実現しています。

秋田国際ダリア園について

秋田国際ダリア園では、例年8月中旬から11月初旬まで、700品種7,000株のダリアが美しく咲き誇っています。NAMAHAGEダリアをはじめ、多彩なダリアが訪れる人々を魅了し、秋の秋田を彩る人気スポットです。



秋田県拠点職員もGREEN×EXPOポロシャツを着用し機運醸成を図っています！



第14期生（2025年）
NAMAHAGEトゥンク



第14期生ポスター(2025年)

(出典) 「NAMAHAGEダリア」特設ページ | 美の国あきたネット



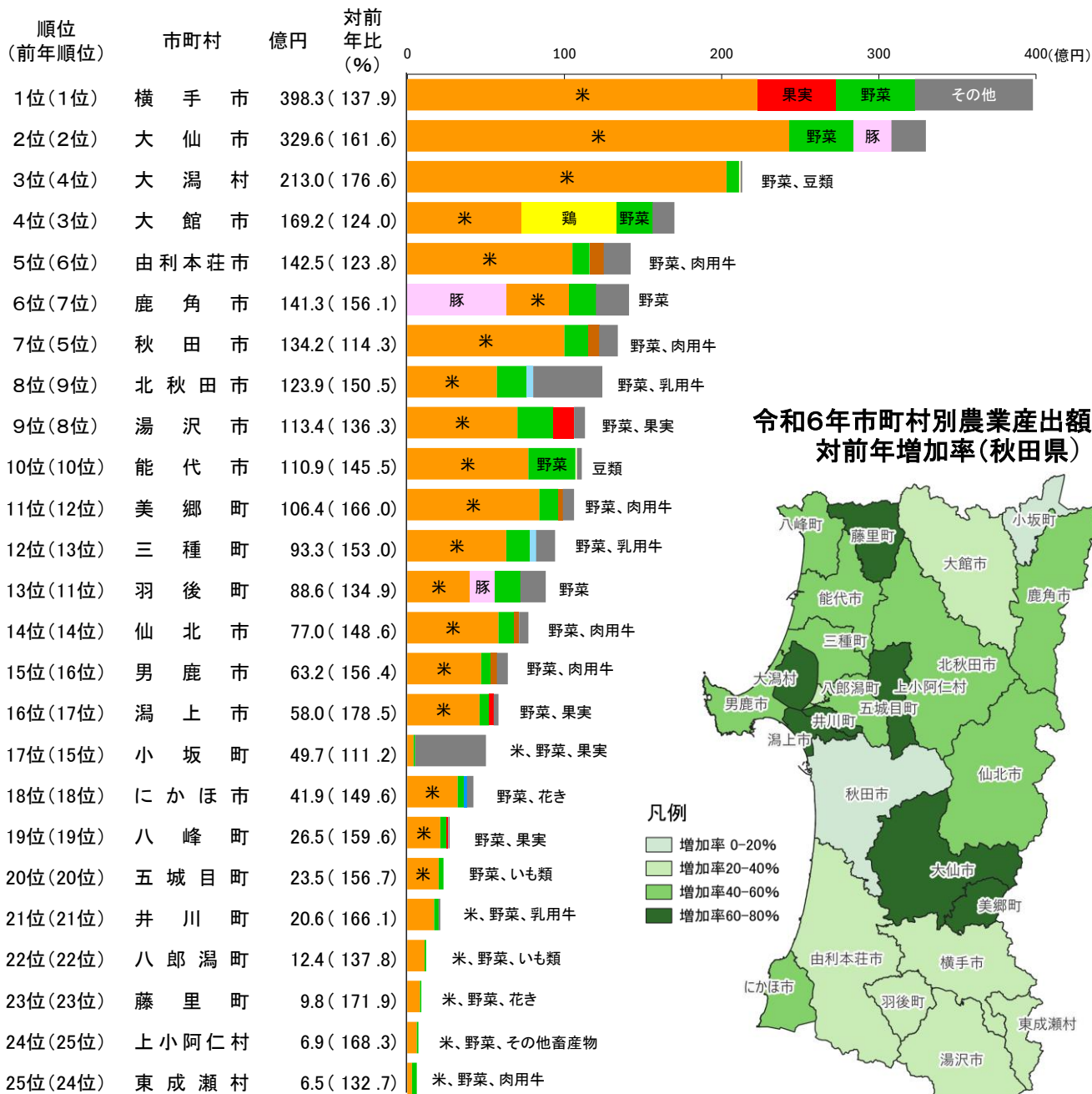
秋田国際ダリア園（秋田県拠点職員撮影）
(左) NAMAHAGEラブ（第10期生（2021年）） (右) ルーチェ

令和6年の秋田県市町村別農業産出額（推計）

～全25市町村で産出額が前年比増！県内の1位は横手市（11年連続）～

- 令和6年秋田県の市町村別農業産出額は、県内25市町村すべてにおいて前年を上回りました。
- 横手市は現行の調査手法となって以降、11年連続で県内第1位となっています。また、産出額が300億円を超えたのは、秋田県において現行調査開始以降初めてのことです。
- 増加率は、主食用米の価格が高騰したこと等により、潟上市、大潟村のように産出額に占める米の比率が高い市町村が上昇しています。

令和6年市町村別農業産出額(秋田県)



注1:順位は秋田県の25市町村を対象に、100万円単位で判定した順位です。
2:グラフは当該市町村の上位3部門(ただし、秘匿措置を除く)を表記し、それ以外の部門は一括してその他で区分しています。

